

財政運営で福祉と建設のバランスは

近藤 武議員



適切に取り組む

市長

問 道の駅周辺整備事業の総事業費に対する財源の内訳は。

答 国庫補助金約5億3千万円、合併特例債約39億9千万円、一般財源約4億円。一般財源の負担を最小限にする予定。

問 合併特例債をどのような事業に活用したのか。

答 統合庁舎の整備、給食センター建設や中小学校の耐震化、トイレ改修、空調整備などの学校・教育施設の整備改修、総合斎苑建設、幼保施設、福祉施設に活用した。

問 福祉、建設分野それぞれの決算の状況、及び一人当たりの経費は。

答 平成29年度から令和元年度までの3カ年の歳出決算データで、歳出総額に占める割合は、扶助費が22.7%、投資的経費が8.5%。住民一人当たりの扶助費は、7万8842円、投資的経費

は、2万9560円。

問 県内他市との比較は。

答 政令市等を除く他市との比較では、扶助費は、21%、投資的経費は、13.7%。扶助費の水準に大きな違いはないが、投資的経費は、本市よりも5.2%高い。

問 道の駅周辺整備事業の本格的な工事が始まる。財政運営上、大変厳しい状況になるが、福祉分野と建設事業とのバランスについての考えは。

答 令和8年度のリニューアルオープンに向け、本事業に要する財源を確保し、福祉・教育分野の水準が低下しないよう、適切に取り組んでいく。

アジア競技大会へのかかわりは

問 本市が担当する会場と競技は。

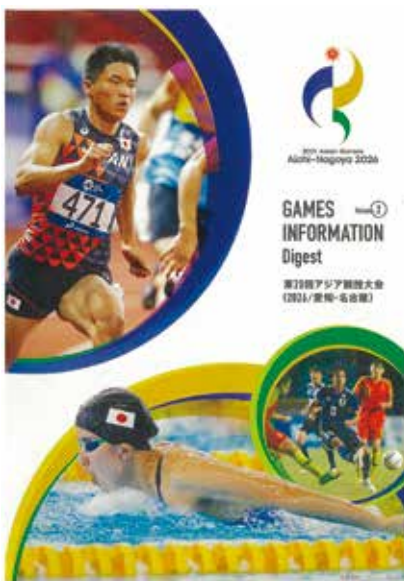
答 長良川国際レガッタコースでカヌー・カヤック、ボート競技が開催予定。

問 現在、市としてどのようなかかわり方をしているのか。また、どのような

な周知を考えているのか。

答 令和5年4月から組織委員会へ市職員を派遣し、PR活動や競技会場との調整事務などに従事している。

周知活動は、愛知県主催で令和5年11月から6年3月までの間に県内54市町村において、アジア・アジアパラ競技大会フラグツアールが開催され、1市町村につき6日間、大会旗やPRパネルの展示が実施される。



▲アジア競技大会のパンフレット